

大阪市西区にある経営コンサルティング事務所、長尾経営事務所が毎月発行するニュースレター。われわれの「人となり」を知って頂きたいというおもいで、2013年5月よりスタートしました。最近の活動報告や事例紹介、オススメの書籍など、経営に関するお役立ち情報を中心にお伝えします。



コンさるくん

★今月の TOPICS ★

「キチンとする」

代表 長尾 康行



皆様、こんにちは。新年度の4月が始まりました。それにしても、最近のニュースはどれも酷い話ばかりですね。中でも森友学園、てるみくらぶの破産、東芝の不適切会計はどれもドロドロしたお金の匂いがします。

上記の例でもそうですが一見すると困窮の原因はバラバラに見えますが、事業再生支援を生業としている私からすると経営者の考え方が唯一で最大の問題だと思っわけです。考え方と言っても難しいことではなく「キチンとする」ことだけだと思っます。

「キチンとする」というのは曖昧な表現でそれぞれの解釈が異なるかと思っますが、要は「真面目にすること」「後ろ指を指されないこと」「法律や商慣習、倫理観に沿いながら経営をすること」です。こんなことは責任ある立場の人間なら当然備えているべきですが、残念ながらそうでない人が世の中には一定数存在します。9億円の土地を1億円で買えるなど商習慣上あり得るでしょうか。

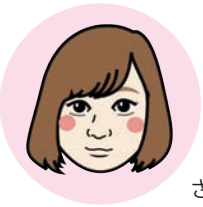
キチンとしておきたいことの代表格として資金繰りもあります。「資金繰りが回っていればOK」という感覚の経営者もいます。例えば毎月300万円の資金が流出しているが、金融機関から3,000万円借りたので10か月は大丈夫だというような考え方です。資金が回っていれば確かに倒産することはないですが、それだけでは健全な経営を行うことはできません。

毎月の資金流出を金融機関からの借入で補填しなければならない時期はあるでしょうが、本質は300万円が流出している原因を突き止めて、改善することに目を向けることです。経費を削減する、支払サイトや入金サイトの変更を依頼する、売上や利益をあげることに取り組むなど「商売でのマイナスは商売で取り返す」という発想が必要です。金融機関からの融資があるかないかで自分の会社の運命が決まるという状況は経営者が経営をしているとは言えないのではないのでしょうか。私もお客様の支援をする一方で、自分も経営者でありますので良い事例や習慣は真似をさせていただき、そうでない場合は反面教師にして自分を律していきたいと思っます。

最後に「正道を歩む」という話が前職の経営理念手帳に書いてありました。正道というのはその道のど真ん中です。ど真ん中を歩いていると多少間違っても道の上だが、最初から道の端っこを歩くと、気が付けば道から外れているという内容だったと思っます。中小企業を取り巻く環境がますます複雑化・不透明化していくからこそ、キチンと正道を歩みたいと思っます。

この春から何を始められますか？

アソシエイト 住吉いずみ

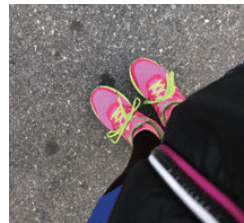


こんにちは、アソシエイトの住吉です。さて、新年度のスタートということで、新しい目標を立てられた方も多いのではないのでしょうか？私も自分の時間の使い方を見直し、今年度は目の前の仕事だけではなく「緊急ではないが重要なこと」に取り組む時間を作りたいと思っます。前々から興味があったことにもチャレンジ!!!

具体的な何に取り組むのかは・・・またの機会にお伝えさせていただきます☆

また、仕事の目標だけでなくプライベートでも目標を立てたり、新しいことにチャレンジしてみるのも良いですよ！私はちょうど一年前から休日の早朝にランニングを始めたものの、始めた頃と比べると最近ではめっきり走る回数が減っっていて、継続していると言って良いのかも微妙なくらい細々と継続しています(笑)先月のニュースレターでマラソン大会に出場したことを書きましたが、恥ずかしながら大会後はまったく走っていません。夏に向けてもう一度自分を奮い立たせまっす！

皆さまの今年度の目標や抱負など、ぜひぜひお聞かせください☆



今月のオススメ本 「松下幸之助 成功の金言 365」



松下幸之助 成功の金言 365  
著：松下幸之助  
PHP 研究所

この本はあまりに有名なので今さら私が紹介するまでもないかもしれませんが、やはり良いです。内容は人間が働く上で大事にすべき普遍的な考え方や行動の仕方についてですが、どれも身に沁みます。365という文字がタイトルに含まれているのでお気づきかと思っますが、365日分の松下幸之助の談話が掲載されています。

1つのページで1つの談話ですので読みやすいです。朝礼に使うのもよし、毎日の心がけに使うのもよし、経営者はもちろん新人から管理職まで広く読んでいただきたいです。

ちなみに4月1日は「はしご」を考えるです。2階にあがりた、2階へあがるしかない本気で考える人ははしごを考えまっすが、2階に上がったらいいな、上がってもいいけれど、上がりたくないかも・・・という人ははしごまで考えが及ばないということです。まだお読みになっていない方は是非手に取っつてご覧いただければと思っます。

コンサルティングブチ講座

今月のテーマ：10年先の会社を考える

3月27日、中小企業庁が「会社を未来につなげる—10年先の会社を考えよう—」という事業承継に関するパンフレットを公表しました。経営の見える化、会社の磨き上げ、事業承継の3つのテーマで具体的な取組みや成功事例・失敗事例が紹介されています。15ページほどの薄いカラー冊子で、中小企業庁のWEBサイトからも閲覧できます。また、昨年末に新たに策定された「事業承継ガイドライン」では、事業承継のステップ、注意すべきポイントなどが詳しく紹介されています。こちらも(100ページ程と分厚いですが)中小企業庁のWEBサイトで閲覧できますので、お手すきの際にぜひ目を通してみてください。

昨年、帝国データバンクが行った「後継者問題に関する企業の実態調査」によると、調査対象の約30万社のうち66.1%の企業が後継者不在で、企業規模が小さくなればなるほど、後継者不在率が上昇しているとの結果が出ました。(年商1億円以下の零細企業では、全体の80%程と非常に高い水準です。)

一般的に、事業承継には5~10年かかると言われています。私どもがご支援させて頂く中でも、経営会議に後継者候補の方にもご参加頂いたり、事業計画の作成に携わって頂くことがあります。時にはバンクミーティングにご一緒に参加されることも。

こうした後継者育成の取組みは、経営のテクニックを学ぶというよりも、経営者の考え方、視点、マインドを学ぶことに非常に意味があります。

—発行元—  
事業再生に特化した中小企業診断士事務所

長尾経営事務所  
経営革新等認定支援機関

【大阪事務所】  
大阪府大阪市西区西本町1-8-2 三晃ビル2階

【島根事務所】  
島根県松江市石橋町355

TEL : 0120-34-8776  
MAIL : social@nagao-keiei.net  
URL : www.nagao-keiei.net

長尾経営事務所 検索

